

## 事例3 韓国(2)

鄭 成一

### 1. 調査の概要

調査期間：2010年2月22日～26日

調査地域：釜山、大田、水原

調査機関（ハングル順）

<訪問>

国立 釜慶大学校 国際交流院（釜山）

国立 釜山大学校 対外交流本部（釜山）

私立 釜山外国語大学校 国際交流センター（釜山）

私立 亜洲大学校 国際協力チーム（水原）

<メール>

国立特殊大学 韓国科学技術院 国際協力チーム（大田）

\*担当者とのインタビューによる内容は別途の註釈をつけていない。

\*韓国科学技術院の調査は全て担当者の回答による。

### 2. 大学の事例紹介

#### (1) 釜慶大学校 (Pukyong National University)

所在地：(Daeyeon Campus) 599-1 Daeyeon 3-dong, Nam-gu, Busan 608-737 Korea

(Yongdang Campus) San 100, Yongdang-dong, Nam-gu, Busan 608-739 Korea

URL: <http://www.pknu.ac.kr/>（韓国語、英語）

訪問：2010年2月23日、釜慶大学校国際交流院 カン・ジョン先生(TEL:+82-51-629-6906)

#### 1) 大学情報

・設立年度：1996年7月6日、国立釜慶大学校として統合

・学部数：6学部

・学生数：学士課程25,341名、修士課程943名、博士課程478名、特殊大学院1,192名、合計27,954名

・留学生数：学士課程221名、修士課程74名、博士課程：48名、合計333名

・国際室：国際交流院(大学本部1階)。受付は釜慶大学校のコーディネーターが対応。対応は英語、日本語、中国語、フランス語。

・交換留学プログラム：7カ国、派遣は約150名、受け入れは約100名。ネイティブスピーカー招請プログラム(短期2～3週間)：英・米国等120名、日本等25名程度

・国際カリキュラム：英語、日本語(学部生が対象)講座設置。英語講座が設置されている大学院もある。



<写真 国際交流院>

## 2) 単位制度

### ① アカデミック・カレンダー

学年は3月1日から、翌年2月末までとする。学年は下記のように2学期に分ける。

第1学期：3月1日から8月31日まで。第2学期：9月1日から翌年2月末まで。

但し、第2学期の授業は2週を超過しない範囲で学期開始日の前に開講することができる。

学士課程は夏季及び冬季の休暇中に季節学期を設置することができ、季節学期の運営に関する必要な事項は別に定めるものとする。<sup>1</sup>

### ② 学士課程の年数は4年とする。但し、建築学専攻は5年とする。学則で定められた卒業単位以上を取得し、全学年の成績評点平均が4.0以上の者に対しては卒業年数を1年以内の範囲で短縮することができる。但し、編入学者と建築学専攻者には該当しない。<sup>2</sup>

### ③ 修士と博士課程の年数は各々2年以上とし、修・博士統合課程の年数は4年以上とする。但し、一般大学院の修士課程と博士課程は6ヶ月、修・博士統合課程は1年以内で修業年数を短縮することができる。これに関する事項は別に定める。

学・修士連携課程の年数は学士課程3年6ヶ月、修士課程1年6ヶ月とする。<sup>3</sup>

### ④ 卒業に必要な平均的な単位数

・学士課程：132～140単位以上、全学年の成績評点平均が2.0以上とする。

但し、水海洋産業教育及び法学科は150単位以上、建築学専攻は160単位以上。

・修士課程：24単位以上。論文提出は必須。

・博士課程及び修・博士統合課程：60単位(修士課程30単位以内含む)以上とし、履修した全科目の成績評点平均が3.0以上でなければならない。但し、教育課程の運営上必要な場合は、大学院ごとに定めることができる。<sup>4</sup>

### ⑤ 単位制度は1科目当たり3単位が一般的。教養科目の場合は1～3単位。1単位の科目は実習科目と社会ボランティア(「大学生活の理解」、「職場研修」、「リーダーシップ講座」等)。4単位以上の実習科目もある。48時間以上のインターンシップを行った場合、実習として4単位以上で運営される教養科目と認定。海外実習を行った場合には36単位まで認める。

### ⑥ 卒業に必要な平均的な単位数における必須科目と選択科目の一般的な割合：学部の場合、専攻科目は75単位以上、教養科目を30単位以上。修士の場合、専攻科目を24単位以上。学士課程の教養科目単位は教育課程上に編成された大学別・募集

単位別の履修単位を取得しなければならない。専攻科目の単位は専攻必須(専攻共通科目を含む)を含め、70単位もしくは95単位(建築学専攻120単位)以上を履修しなければならない。具体的な事項については教育課程による。<sup>5</sup>

- ⑧ 単位換算方法：科目の履修基準は単位とし、各単位当たり必要な履修時間は毎学期15時間以上とする。但し、実験実習、実技、体育、論文研究及びセミナー、その他教育課程が定める科目の履修時間は毎学期30時間以上とする。<sup>6</sup>
- ⑧ 学内の単位認定の規定：学科別の連携科目、専攻が似ている学部同士は単位互換が可能。

ファソンTrack制(ファソン(企業名)－実習)等。

- ⑨ 国内の単位互換の状況：OCU(オープンサイバー大学校)を利用、毎学期、6,000名程度が単位互換をしている。

\* OCU：韓国初のサイバー大学校。1998年9月から2年6ヶ月にわたる試験運営期間を経て、2001年3月に開校。23の学術交流大学校と中央日報、ヨンサン情報通信など2つの参加機関で構成され、400余りの専門講義を開設している。教育人的資源部評価による最優秀大学校に選定(2007年人的資源領域)され、優秀で安定的な教育システムを構築し、毎年12万名余りの受講生が講義を受講している。<sup>7</sup>

- ⑩ 単位互換制度：韓国国内や海外の他大学で取得した単位の場合、取得した単位は学士課程の卒業に必要な単位の4分の1、海外ダブルディグリー取得のための場合は2分の1の範囲内で認めることができる。海外の場合、似ている科目がない場合にはそのまま、自由選択科目として認定。但し、事由書がある場合、教授会議で審査し、専攻として認める場合もある。<sup>8</sup>
- ⑪ 部局間の格差問題はない。
- ⑫ 単位の表記：講義計画書に全て記載されている。その内容はホームページで全て公開している。英語ホームページには全科目の英語講義計画書が掲載されている。韓国語の教育課程に関する印刷物は各学科に配置されている。学生サービスセンターで確認することもできる。英語資料は国際交流院で確認することができる。
- ⑬ その他：科目ごとの取得単位数自体が成績を意味する単位・成績評価制度である。講義計画書に記載されている内容(出席、課題、テスト等)を総合して評価する。単位がない科目はない。

### 3) 成績評価制度

- ① 成績評価の規定：学部は原則として相対評価を行う。例外として絶対評価を行うこともある。この場合は、教授の裁量に任せる。大学院は絶対評価を原則とするが、相対評価をすることもある。
- ② 成績評価の方法：大学のホームページやシラバス(講義計画書)に成績評価の方法等について全ての情報が掲載されている。シラバスをもとにして、出席、課題、テスト等を総合的に評価する。
- ③ 成績評価段階

表1 成績評価段階表

等級	A <sup>+</sup>	A <sup>o</sup>	B <sup>+</sup>	B <sup>o</sup>	C <sup>+</sup>	C <sup>o</sup>	D <sup>+</sup>	D <sup>o</sup>	F
素点	100-95	94-90	89-85	84-80	79-75	74-70	69-65	64-60	59-0
評点	4.50	4.00	3.50	3.00	2.50	2.00	1.50	1.00	0.00

学士課程の科目成績はD<sup>o</sup> 等級以上、大学院課程の科目成績はC<sup>o</sup> 等級以上の場合、単位を取得したと認める。成績評価資料が揃っていないと思われる場合には暫定的に評価保留(I)の成績を与えることができる。<sup>9</sup>

- ④ 素点による元の成績評価：担当教員が原本を保存している。
- ⑤ 成績証明書：学期が終わってから、3週間以内に担当教員が必ず成績を入力することになっている。3週間後にはインターネットで確認することができる。GPAは学生の雇用や進学に強く影響する。
- ⑥ 国内や海外との成績評価認定の現状：国内の大学や海外の協定大学と共同の教育プログラム等を持っている場合は、似ている科目を自由選択科目として認定することになっている。

#### 4) 国際カリキュラム、国際教育プログラム

英語、日本語講座がある。季節学期は英語講座のみ。関連資料はホームページで確認することができる。

#### <添付資料1> 講義計画書(英語)

#### (2) 釜山大学校 (Pusan National University)

所在地：San 30, Jangjeon-dong, Geumjeong-gu, Busan 609-735 KOREA

URL： <http://www.pusan.ac.kr/> (韓国語、英語)

訪問：2010年2月22日、釜山大学校対外交流本部 チョン・ヨンピルチーム長／ソン・ヒョンギョン先生 (TEL:+82-51-510-3653)

#### 1) 大学情報

- ・ 設立年度：1946年5月15日、釜山大学校設立
- ・ 学部数：13単科大学、2独立学部(スポーツ科学部、観光コンベンション部)  
人文大学は全て学科へ、工科大学は学部から学科へ改編中。商科大学は学部と学科が両方設置されている。
- ・ 学生数(在籍学生)： 学士課程29,301名、修士課程6,911名、博士課程1,468名、合計37,680名(2009年4月1日調査)
- ・ 留学生数：学士課程477名、修士課程194名、博士課程96名、その他19名、合計766名(2009年4月1日調査)
- ・ 国際室：2カ所。対外交流本部(大学本部6階)と在留 に関する業務を行う部署に分けられている。



＜写真 対外交流本部＞

- ・ 対外交流本部が全体の窓口の役割を果たし、本部の国際チームは全員外国語ができる。対応は英語、日本語、中国語。
- ・ 交換留学プログラム：派遣は14カ国の42大学に121名、受け入れは6カ国の18校に60名(2009年調査)
- ・ 国際カリキュラム：英語講座設置。全学生を対象。学部239講座、大学院118講座(2008年2学期調査)

\*ホームページアクセス方法：学生支援システム＞受講メニュー＞受講申込＞ネイティブ講座＞英語、日本語、中国語、ドイツ語、ロシア語、フランス語等。

講座開設は各学科及び学部にて任せている。但し、学部講座は学部生のみ、大学院は大学院生のみが受講できる。

## 2) 単位制度

### ① アカデミック・カレンダー

学年は3月1日から、翌年2月末までとする。

第1学期：3月1日から8月31日まで。第2学期：9月1日から翌年2月末まで。

但し、特別な事情がある場合、第2学期の授業は2週を超過しない範囲で、学期開始日の前に開講することができる。<sup>10</sup>

### ② 学士課程の年数は4年とする。但し、建築学科は5年とする。1年の範囲内で短縮することができる。薬学大学<sup>11</sup>は調整中である。<sup>12</sup>

### ③ 修士課程年数：一般大学院：修士2年、博士2年、修・博士統合課程4年

### ④ 卒業に必要な平均的な単位数

・ 学士課程：一般的に132単位以上。但し、工科大学(建築学科168単位)、法科大学、ナノ科学技術大学、生命資源科学大学(但し、農業経済学科132単位)及び看護大学は140 単位以上、師範大学は141単位以上、薬学大学は150単位以上とする。学・修士連携課程者と学・修博士統合連携課程者は一般選択6単位を加減した単位とする。<sup>13</sup>

・ 修士課程は24単位以上、博士課程は36単位以上、修・博士統合課程は60単位以上

### ⑤ 単位制度は1科目当たり3単位が一般的。実験や実用英語科目は1単位。

### ⑥ 卒業に必要な平均的な単位数における必須科目と選択科目の一般的な割合

表2 一般的な領域別卒業基準単位<sup>14</sup>

学科名	教養		専攻			一般選択	卒業基準 単位
	教養 必須	教養 選択	最小専攻		深化 専攻		
			専攻基礎	専攻一般			
国語国文学科	6	24	12	39 専攻必須(18) 専攻選択(21)	24	27	132

- ⑦ 単位換算方法：1学期の15時間以上を1単位とする。但し、実験・実習・実技・体育科目は毎学期30時間以上を1単位とする。総長が特別に指定する科目は例外とする。<sup>15</sup>
- ⑧ 学内の単位認定の規定：学士課程の3年生以上の学生で、一般大学院の科目を履修する場合には学科(副)長か専攻主任の許可を得て、6単位以内で単位を取得することができる。このときに取得した単位は学士課程の修了単位に含むか、修士もしくは修・博士統合課程の修了単位に含むことができるが、重複して認めることはない。<sup>16</sup>他専攻の場合には一般選択科目として認める。学部も大学院も同じ。
- ⑨ 国内の単位互換の状況：学生が国内の他大学(院)等で取得した単位は、修了に必要な単位の2分の1の範囲内で認める。この事項は「他大学との学生交流修学及び単位認定に関する規定」で定める。<sup>17</sup>
- ⑩ 単位互換制度：韓国国内の場合は、科目の読み替えをする。海外の大学の場合は、教科課程と単位を確実に明記し、科目名は読み替えしない。
- ⑪ 部局間の格差問題は、医大や特殊学部の場合、受け入れないときもある。審査が厳しい場合もある。
- ⑫ 単位の表記：インターネットで公開している。科目をクリックすれば、講義計画書を確認することができる。講義計画書には単位、評価方法等が全て記載されている。5年ほど前から必ず教授本人が韓国語と英語の講義計画書を作成することになっている。
- ⑬ その他：科目ごとの取得単位数自体が成績を意味する単位・成績評価制度である。講義計画書に記載されている内容(出席、課題、テスト等)を総合して評価する。社会ボランティアの場合、時間を自主的に規定し、一般選択科目と認める。但し、成績はPASS(P)等で表記する。

### 3) 成績評価制度

- ① 成績評価の規定：学部1年生の教養科目は相対評価、2年生以上は専攻の場合、絶対評価。しかし、ネイティブ講義と実習実技は絶対評価。
- ② 成績評価の方法：大学のホームページやシラバス(講義計画書)に成績評価の方法等について全ての情報が掲載されている。シラバスをもとにして、出席、課題、テスト等を総合的に評価する。成績評価は学士課程と修士課程、博士課程が同じ方法で行われる。

③ 成績評価段階

表3 成績評価段階表

等級	A <sup>+</sup>	A <sup>o</sup>	B <sup>+</sup>	B <sup>o</sup>	C <sup>+</sup>	C <sup>o</sup>	D <sup>+</sup>	D <sup>o</sup>	F
素点	100-95	94-90	89-85	84-80	79-75	74-70	69-65	64-60	59-0
評点	4.50	4.00	3.50	3.00	2.50	2.00	1.50	1.00	0.00

科目により、及第した場合にはPで、落第した場合には F<sup>o</sup>で成績評価することができる。一般大学院で成績評価資料が十分に揃っていない場合には、臨時的に未完(I)の成績を与えることができる。学士課程の科目成績はD<sup>o</sup> 等級以上、大学院課程の科目成績はC<sup>o</sup> 等級以上の場合、単位を取得したと認める。<sup>18</sup>

- ④ 素点による元の成績評価：大学が成績を3年間保管。学生は成績異議申込期間に確認することができる。
- ⑤ 成績証明書：学期が終わってから、1週間程度で指導教員が成績を評価する。その評価された成績をホームページで確認、成績に疑問がある時には成績異議を申し込むことができる。成績異議申込期間が終わって確定された成績を確認することができるのは、一般的に学期が終わってから約2週間後である。成績証明書には素点の元の点数は記載しない。GPAは学生の雇用や進学に強く影響する。
- ⑥ 国内の成績評価認定の現状：国内の場合、科目は読み替えしないが、成績算出方式は変更する可能性がある。たとえば、単位を取りやすい大学や取りにくい大学がある場合、単位の取りやすい大学の成績は学科の教授会議で審査し、成績を再評価し、再算出する場合もある。
- ⑦ 海外との成績評価認定の現状：海外の協定大学と学生交流等を行っている場合は、科目は読み替えしない。

4) 国際カリキュラム、国際教育プログラム

英語講座がある。講座の講義計画書はインターネットで公開している。韓国は電算システムを利用して入力し、すぐ確認ができるシステムを利用しているため、別途印刷物は作らない。

<添付資料 2 > 講義計画書(韓国語・英語)

<添付資料 3 > 成績証明書(英語)

(3) 釜山外国語大学校 (Pusan University of Foreign Studies)

所在地：55-1 Uamdong, Namgu, Busan 608-738 KOREA

URL：http://www.pufs.ac.kr/ (15ヶ国語)

訪問：2010年2月22日、釜山外国語大学国際交流センター ユン・ハンソン次長(TEL: +82-51-640-3632)

1) 大学情報

・設立年度：1982年3月12日、釜山外国語大学校設立

- ・学部数：38学部
- ・学生数： 学士課程8,325名、修士課程390名、博士課程52名、合計8,767名(2009年9月1日調査)
- ・留学生数：学士課程551名、修士課程84名、博士課程：10名、合計645名(2009年1月調査)



<写真 (左) 語学館外観 (右) 国際交流センター>

- ・国際室：国際交流センター(語学館1階)、受付にネイティブスピーカーを配置し、各国の留学生に対応する。対応言語は英語(英語圏&その他)、日本語、中国語、ベトナム語。
- ・交換留学プログラム：27カ国101大学
- ・国際カリキュラム：英語講座。2+2のダブルディグリーを準備する教養講座等、毎学期 10科目程度、通年20科目設置

## 2) 単位制度

### ① アカデミック・カレンダー

学年は3月1日から、翌年2月末までとする。学年は下記のように2学期に分ける。

第1学期：3月1日から8月31日まで。第2学期：9月1日から翌年2月末まで。

前項の学期以外に季節学期も設置することができる。季節学期は夏季もしくは冬季休みに開設し、その運営に関する事項は別に定める。<sup>19</sup>

- ② 学士課程の年数は4年とする。但し、単位取得の特別試験、単位超過取得、季節学期などの方法で所定の全課程を履修した者に対しては年数を1学期もしくは2学期短縮して卒業することができる。休学期間は在学年数に算入しない。<sup>20</sup>

- ③ 一般大学院の修士・博士課程の年数は各々2年(4学期)以上とし、特殊大学院は2年6ヶ月(5学期)とする。但し、通訳翻訳大学院の3カ国言語課程は3年6ヶ月(7学期)とする。<sup>21</sup>

### ④ 卒業に必要な平均的な単位数

- ・学士課程：130単位以上。法学科のみ140単位以上。<sup>22</sup>
- ・修士課程：論文研究2単位を含め、26単位以上。
- ・博士課程：論文研究4単位を含め、40単位以上。

但し、通訳翻訳大学院の2カ国言語(A-B)課程は論文研究2単位を含めて34単位、3ヶ国言語(A-B-C)課程は論文研究2単位を含めて50単位以上。<sup>23</sup>



- ⑤ 単位制度：1科目当たり2、3単位が一般的。語学及び言語科目は2単位が多い。体育実技は1単位。
- ⑥ 学士課程の卒業に必要な平均的な単位数の必須科目と選択科目の一般的な割合
- A. 教養課程
- ・ 共通教養科目を第1学年から学期別に必ず履修しなければならない。
  - ・ 領域教養科目は4領域から必ず領域別の各一つ以上の科目を選択し、合計4科目(8単位)以上を履修しなければならない。
  - ・ 実務教養科目は4単位以上履修しなければならない。
  - ・ 教養課程の認定単位の上限は34単位に制限する。
- B. 専攻基礎課程：専攻(学部)基礎課程は学期別に開設された科目を必ず履修しなければならない。(18単位)
- C. 専攻課程：専攻課程の科目は学部共通、専攻基本及び専攻深化科目を履修し、学部(科)で要求する最小専攻単位57単位(法科は66単位)以上を取得しなければならない。
- D. 一般選択課程
- ・ 一般選択は教養科目と所属学部(科)の専攻科目を除いた他学部(科)の科目を履修した単位である。
  - ・ 一般選択の範囲はダブルディグリー、連携専攻、副専攻、教職、ILE、GLE、Lスクール、自由選択とする。<sup>24</sup>
- ⑦ 単位換算法：1学期の15時間以上を1単位とする。但し、実験・実習実技等、総長が指定する科目は毎学期30時間以上を1単位とする。<sup>25</sup> 32時間の社会ボランティアをした場合には、教養科目の1単位として認める。
- ⑧ 学内の単位認定の規定：学内の学部間における単位互換は全学部で可能。但し、他専攻の専攻科目を受講した場合には一般選択、自由選択科目として処理する。学内の学部間におけるCross-listing科目や学際的科目は同じ系列や専攻の場合、専攻科目をそのまま専攻科目として認定する。外国語による教養科目、国際カリキュラム、国際教育プログラムの場合、その単位認定制度は一般科目の規定と同じである。
- ⑨ 国内の単位互換の状況：国内の場合、1学期当たり、17単位まで単位互換可能。全体的には卒業に必要な単位の2分の1まで認定。但し、ダブルディグリーは例外とする。釜山以外の地域とも単位互換をすることができる。一般的に季節学期を利用する場合が多い。たとえば、学部の場合、ソウルの韓国外語大学と単位互換、大学院の場合、韓国海洋大学院と単位互換をしている。
- ⑩ 単位互換制度：国内の場合、科目の読み替えをする場合もあり、そのまま、他大学の科目名を認める場合もある。単位は他大学のものを全部認める。但し、海外の大学の場合、単位数が違う場合、教授会議で審査し、調節する。たとえば、海外の大学で5単位の科目を履修した場合、釜山外国語大学の単位にあわせ、3単位に調節するか、そのまま5単位を認めるか、教授会議で審査する。ダブルディグリーやジョイントディグリープログラムにおける単位認定の規定はホームページの規定集に詳しく紹介している。
- ⑪ 部局間の格差問題はない。

- ⑫ 単位の表記：インターネットの個人学士情報ページで公開している。学習計画書、講義計画書、成績評価方法等、全ての内容が、具体的に記載されている。学生本人が学士情報ページにログインして、確認することができる。
- ⑬ その他：科目ごとの取得単位数自体が成績を意味する単位・成績評価制度である。講義計画書に記載されている内容（出席、課題、テスト等）を総合して評価する。担当教員がその素点の元の成績を成績担当部署に提出、その点数を100点で計算し、成績評価を行う。以前は宗教等の科目は単位がなかったが、現在は全ての科目に単位がある。

### 3) 成績評価制度

- ① 成績評価の規定：相対評価は教養科目、専攻基礎科目、絶対評価は専攻深化科目等
- ② 成績評価の方法：大学のホームページやシラバス(講義計画書)に成績評価の方法等について全ての情報が掲載されている。シラバスをもとにして、出席、課題、テスト等を総合的に評価する。成績評価は学士課程と修士課程、博士課程が同じ方法で行われる。
- ③ 成績評価段階
  - A. 学士課程

**表4 学士課程成績評価段階表**

等級	A <sup>+</sup>	A	B <sup>+</sup>	B	C <sup>+</sup>	C	D <sup>+</sup>	D	F
素点	100-95	94-90	89-85	84-80	79-75	74-70	69-65	64-60	59-0
評点	4.50	4.00	3.50	3.00	2.50	2.00	1.50	1.00	0.00

成績は各科目を100点満点とし、出席、課題、試験成績等を総合し、評価する。各科目の成績はD等級以上を及第とし、F級以下を落第とする。<sup>26</sup>

#### B. 大学院

**表5 大学院成績評価段階表**

成績等級	点数	評点	成績等級	点数	評点
A <sup>+</sup>	95-100	4.5	A	90-94	4.0
B <sup>+</sup>	85-89	3.5	B	80-84	3.0
C <sup>+</sup>	75-79	2.5	C	70-74	2.0
F	70未満	0.0			

単位は評点平均2.0以上を取得単位と計算する。各学位課程の修了のための全科目の評点平均が3.0以上でなければならない。成績を向上させるため、すでに履修した科目の中で、評点平均が2.5以下の科目に限り、再履修することができる。<sup>27</sup>

- ④ 素点による元の成績評価：学生は成績閲覧期間にインターネットの学士情報ページで素点による元の点数を確認することができる。素点による元の成績評価は大学で一定期間保管して廃棄する。

- ⑤ 成績証明書：学期が終わってから、学生が受講科目の教授評価を行うと、10日以内で成績を確認することができる。成績閲覧期間が終わると、確定された成績証明書も確認できる。全て、電算システムを利用して処理するため、短時間で確認することができる。但し、成績証明書には単位や評価ポイントで記載され、素点は表記されない。GPAは学生の雇用や進学に強く影響する。
- ⑥ 国内の成績評価認定の現状：国内の大学と共同の教育プログラム等を持っている場合は、他大学の成績はそのまま認定する。
- ⑦ 海外との成績評価認定の現状：海外の協定大学と学生交流等を行っている場合は、関連事項については教授会議で審査して定める。

#### 4) 国際カリキュラム、国際教育プログラム

英語講座がある。全学生を対象。英語による詳細な内容説明はホームページには掲載していない。現在、大学要覧を英語に翻訳している。ほぼ作業が終わり、印刷が終わり次第、海外の協定校と交換する予定である。

#### <添付資料4> 成績証明書(英語)

#### (4) 亜洲大学校 (Ajou University)

所在地：San 5, Woncheon-dong, Yeongtong-gu, Suwon 443-749 KOREA

URL: <http://www.ajou.ac.kr/> (韓国語、英語、中国語)

訪問：2010年2月25日、亜洲大学校国際協力チーム イ・ドンヨル部長/キム・グン先生 (TEL:+82-31-219-2926)

#### 1) 大学情報

- ・ 設立年度：1973年3月1日、亜洲大学校設立
- ・ 学部数：20学部  
   学士課程：38専攻  
   修士課程：一般大学院(41専攻)/情報通信専門大学院/法学専門大学院/医学専門大学院/特殊大学院(9カ所)  
   博士課程：一般大学院(38専攻)  
   修・博士統合：一般大学院(35専攻)
- ・ 学生数： 学士課程9,000名程度、修・博士課程4,000名程度(そのうち、学位課程が3,500名程度)
- ・ 留学生数：学士課程142名、修士課程134名、博士課程88名、修・博士統合課程41名(2009年現在)
- ・ 国際室：国際協力チーム(ユルゴク館1階)、対応言語は英語、日本語、中国語。
- ・ 交換留学プログラム：52カ国の186大学。亜洲大学校では、卒業まで最大3回の交換留学のチャンスがある。交換留学先はヨーロッパが一番多い。英語圏も多いほうである。1年に359名程度を交換留学生として派遣している。入学生の15%程度が毎年留学する。

- ・ 国際カリキュラム：英語講座。学部、大学院を含め、毎学期約200科目程度。
- ・ その他：韓国初のダブルディグリー実施校。ダブルディグリー関連高等教育法の改正を教育部に依頼し、1997年ダブルディグリー協定締結。2000年に初派遣。国内の大学校の中で留学生受け入れの国家多様性3位。在學生に様々な経験を与えることができる大学であれば、積極的に協定を締結するようにしている。



<写真 国際協力チーム>

## 2) 単位制度

### ① アカデミック・カレンダー

学年は3月1日から、翌年2月末までとする。

第1学期：3月1日から8月31日まで。第2学期：9月1日から翌年2月末まで。

前項の学期以外に季節学期も設置することができる。季節学期は夏季もしくは冬季休みに開設し、その運営に関する事項は別に定める。<sup>28</sup>

### ② 学士課程年数は4年とする。但し、建築学科は5年とする。<sup>29</sup>

### ③ 修士課程年数は2年以上、博士課程は2年以上、修・博士統合課程は4年以上<sup>30</sup>

### ④ 卒業に必要な平均的な単位数

- ・ 学士課程：120～128単位以上。人文大学、自然科学大学、経営大学、社会科学大学、法科大学120単位以上、工科大学建築学部建築学専攻160単位、医科大学240単位、看護大学128単位<sup>31</sup>
- ・ 一般大学院：修士課程は専攻24単位/研究6単位、博士課程は専攻60単位/研究9単位、修・博士統合課程は専攻54単位/研究9単位

### ⑤ 単位制度：1科目当たり3単位が一般的。教職科目は2単位、実験科目は1単位。

### ⑥ 卒業に必要な平均的な単位数の必須科目と選択科目の一般的な割合：学士課程は教養科目の場合、18～21単位を取ることにしている。

### ⑦ 単位換算方法：教育課程の履修基準は単位とする。16週間の理論講義、50分授業を1単位とする。実験・実習は100分授業を1単位とする。<sup>32</sup>

### ⑧ 学内の単位認定の規定：学内の学部間における単位互換はダブルディグリー、副専攻の場合は相互認定する。但し、他専攻の専攻科目を受講した場合には教養科目として処理する。外国語による教育科目、国際カリキュラム、国際教育プログラムの場合、その単位認定制度は一般科目の規定と同じである。

### ⑨ 国内の単位互換の状況：単位互換は在学中の2学期の範囲で可能である。他大学で取得した成績は該当学部長の成績審査を通じて、総長の承認を受けて認定する。

取得単位は卒業単位の2分の1まで認定する。<sup>33</sup>

- ⑩ 単位互換制度：国内の場合、科目の読み替えや追加も認定する。但し、海外の大学の場合、「外国大学留学生及び交換学生に関する規則」に従う。
- ⑪ 部局間の格差問題はない。
- ⑫ 単位の表記：インターネットの講義計画書に記載している。学生本人が学士情報ページにログインし、科目名をクリックしたら、確認できる。韓国語のシラバスは印刷物もある。英語講義がある場合のみ、英語で記載。英語ホームページで講義リスト、シラバス等、自由に確認できる。
- ⑬ その他：科目ごとの取得単位数自体が成績を意味する単位・成績評価制度である。講義計画書に記載されている内容（出席、課題、テスト等）を総合して評価する。「大学生活と進路(大学卒業の必須科目)」は単位がない。他大学の成績はそのまま、単位として記入。F/Pと記入し、平均評点には適用しない。

### 3) 成績評価制度

- ① 成績評価の規定：基本的に相対評価
  - ② 成績評価の方法：大学のホームページやシラバス(講義計画書)に成績評価の方法等について全ての情報が掲載されている。シラバスをもとにして、出席、課題、テスト等を総合的に評価する。
  - ③ 成績評価段階
- A. 学士課程

表6 学士課程成績評価段階表

等級	A <sup>+</sup>	A <sub>0</sub>	B <sup>+</sup>	B <sub>0</sub>	C <sup>+</sup>	C	F
素点	100-95	94-90	89-85	84-80	79-75	74-70	69-0
評点	4.50	4.00	3.50	3.00	2.50	2.00	0.00

<研究単位>

S(可)/U(否)<sup>34</sup>

- ④ 素点による元の成績評価：担当教員は素点により、成績評価。素点による元の成績評価は大学で保存しない。
- ⑤ 成績証明書：学期が終わってから、担当教員は2～3週後までに成績を提出する。成績提出に関する強制的義務の規定はないが、ほぼ2～3週後に完了する。学生は3～4週後に成績を確認することができる。成績証明書はLetter gradeとして記入。GPAは学生の雇用や進学に強く影響する。
- ⑥ 海外との成績評価認定の現状：海外の協定大学と学生交流等を行っている場合は、単位は記入するが、平均評点は反映しない。成績証明書の表記は海外の大学の成績証明書の内容をそのまま記載。

### 4) 国際カリキュラム、国際教育プログラム

英語講座がある。

<添付資料5> 講義計画書(英語)

(5) 韓国科学技

(Korea Advanced Institute of Science and Technology)

所在地：335 Gwahak-ro(373-1 Guseong-dong), Yuseong-gu, Daejeon 305-701 KOREA

URL: <http://www.kaist.ac.kr/> (韓国語、英語)

担当：2010年3月9日、韓国科学技術院国際協力チーム チョン・ミラ先生(TEL:+82-42-350-2443)

1) 大学情報

・設立年度

1971年、韓国科学院(KAIS)設立

1981年、韓国科学技術院(KAIST)設立

・学部数：7学部

・学生数(2010年2月25日現在)

学士課程：在学生3,886名、休学生678名、在籍生4,564名

修士課程：在学生2,448名、休学生82名、在籍生2,530名

修・博士統合課程の修士：在学生143名、休学生4名、在籍生147名

修士合計：在学生2,591名、休学生86名、在籍生2,677名

博士課程：在学生1,921名、休学生145名、在籍生2,066名

修・博士統合課程の博士：在学生832名、休学生10名、在籍生842名

博士合計：在学生2,753名、休学生155名、在籍生2,908名

・留学生数

表7 留学生数 (2010年2月22日現在)

Country	Regular Students			Exchange Students			Total
	Undergraduates	Graduates	Subtotal	Undergraduates	Graduates	Subtotal	
Total	181	340	521	39	47	86	607

・国際室：国際協力チーム(学生交換、協定に関する業務)

(参考)その他の外国人学生支援部署

国際学生センター：外国人留学生の入学から卒業までの全般支援

KI HOUSE：外国人学生生活アドバイザーボランティア

その他、各学科別の外国人留学生/教員担当者がいる

・交換留学プログラム：学生交換プログラム、Dual Degree、Joint Degree Program

・国際カリキュラム

表8 国際カリキュラムの科目数 (2010年春学期現在)

学士課程			大学院課程			全体課程			備考
開設科目	英語科目	比率	開設科目	英語科目	比率	開設科目	英語科目	比率	
291	271	93.1%	418	273	65.3%	709	544	76.7%	

2010年秋までに学士課程は100%英語で進行する予定である。現在、学部、大学院の科目の場合、外国人留学生が参加を希望する授業は英語講座の設置を義務化している。

## 2) 単位制度

### ① アカデミック・カレンダー

春学期：2月～5月、秋学期：9月～12月

### ② 学士課程年数は4年とする。

### ③ 修士課程年数は2年とする。

### ④ 卒業に必要な平均的な単位数：学士課程は130単位、修士課程は33単位。修士課程の場合、殆どの学科が最低限33単位以上。最も単位数が多いのは54単位で、経営大学のテクノ経営専攻、IMBA、金融専門大学院、情報メディア経営大学院。

### ⑤ 単位制度：1科目当たり3単位が一般的。実習は1単位。単位数が一番多いのは個別研究、論文研究で12単位である。

### ⑥ 卒業に必要な平均的な単位数の必須科目と選択科目の一般的な割合

・学士課程：必須39%、選択61%／・修士課程：必須23%、選択77%

### ⑦ 単位換算方法：授業時間数で単位換算。学士課程と修士課程の換算方法は同じである。

### ⑧ 科目の単位数認定システム

・教科単位は科目の重要性と授業時間数により、1単位、2単位、3単位、4単位として区分する。1単位は1週1時間1学期間の講義もしくはこれに相当する時間数を教育とする。但し、実験実習は1週3時間1学期の教育もしくはこれに相当する時間の教育を1単位とする。

・セミナーの単位は1学期1単位を原則とするが、学科(専攻)の必要により2単位まで認めることができる。セミナーの1週当たりの担当時間は該当学科(専攻)に一任する。

・個別研究の単位は該当学生の指導教員が定める。1学期12単位まで、合計15単位以内でこれを認めることができる。

・論文研究の単位は該当学生の指導教員が定める。1学期3単位以上、12単位以内でこれを認めることができる。

・AU(Activity Unit)は体育科目及び人生・リーダーシップ、ボランティアを履修するための活動で、卒業単位には含めない。1AUは1週1時間1学期間の活動もしくはこれに相当する時間数の活動とする。

・科目は講・実・単(宿)－講義：実験：単位(宿題)として記入する。“講”は週当たりの時間数、“実”は週当たりの実験実習時間数、“単”は総単位数、“宿題”は週当たり宿題時間数を意味する。

・カリキュラムの全体単位数で比率を配分して策定していない。

### ⑨ 学内の単位認定の規定：単位認定は他大学の受講科目及び高校生の時に受講したAP科目に対して、単位認定申請を受け、審議することになっている。学生本人の選択を尊重するため、学内の他学部の科目を受講することに対して別に単位互換や単位認定等を審議しない。

学部間のCross-listingと学際的な科目はない。但し、学科によっては受講可能な他学科の科目を指定する場合がある。学士課程と修士課程の殆どの科目が英語で行われているため、別途の外国語教育プログラムは設置していない。

- ⑩ 国内の単位互換の状況：KAISTに開設されていない科目に限って、単位互換協定大学の開設科目が受講できる。1学期当たり6単位まで受講可能で、単位互換で取得できる単位数は学士課程は12単位、修士課程は9単位、博士課程は12単位を超えることができない。

海外の大学で単位互換で取得できる単位の制限はない。但し、海外の大学への交換留学期間は1年と制限されていて、事情がある場合には1学期延長することができる。

修・博士課程の場合は、論文研究のため、もしくは学科間の協定により単位を取得することができる。

- ⑪ 単位互換制度：KAISTに開設されていない科目に限って、単位互換協定大学の開設科目を受講することができる。学士も修士も同じである。学校、学部別のダブルディグリー・ジョイントディグリープログラムの全般に関する規制の詳細化を進行中である。
- ⑫ 単位の表記：各科目の単位数は学校のホームページの開設科目の講義案内、すなわち講義申請システムの開設される科目の情報から詳しく内容を確認することができる。
- 講：実：単として表記されている。（講＝講義時間、実＝実習時間、単＝単位）
- ⑬ その他：学科で要求するセミナーがある場合は、単位はなく、Pass/Failとして卒業履修要件を充足しているかを決定。

### 3) 成績評価制度

- ① 成績評価の規定：絶対評価。成績評価制度は学士課程、修士課程、博士課程で同じ。
- ② 成績評価の方法：科目の担当教員の裁量により、成績評価規定は異なる。
- ③ 成績評価段階

**表9 学士課程の5段階評価表**

等級	評点	等級	評点
A+	4.3	C+	2.3
A0	4	C0	2
A-	3.7	C-	1.7
B+	3.3	D+	1.3
B0	3	D0	1
B-	2.7	D-	0.7
		F	0
S-U 科目は成績平均計算に含めない。			

- ④ 素点による元の成績評価：素点による元の成績評価記録は科目の担当教員が保管し、成績報告書の様式に個人別の成績を記録し、大学に提出する。
- ⑤ 成績証明書：教員の成績提出は学期が終わってから約3週間半程度かかる。学生



は学期が終わって4週後から成績を確認することができる。成績証明書も同じく4週後から発行される。期限までに提出できなかった学生の成績は“F”として処理する。GPAは学生の進学に強く影響する。

- ⑥ 国内の成績評価認定の現状：国内の大学と共同の教育プログラム等を持っていない。
- ⑦ 海外との成績評価認定の現状：海外の協定大学と成績互換をしている。成績は協定校の成績に準ずるが、KAISTの成績平均評点には反映しない。

## 注

- 1 釜慶大学校学則第3章学事運営第1節学事一般第26条
- 2 釜慶大学校学則第3章学事運営第1節学事一般第27条
- 3 釜慶大学校学則第3章学事運営第1節学事一般第27条
- 4 釜慶大学校学則第3章学事運営第6節修了及び卒業第64条
- 5 釜慶大学校学則第3章学事運営第6節修了及び卒業第64条及び訪問調査
- 6 釜慶大学校学則第3章学事運営第4節受講申請及び単位取得第52条
- 7 OCU ホームページから抜粋(<http://www.ocu.ac.kr/>)
- 8 釜慶大学校学則第3章学事運営第4節受講申請及び単位取得第55条
- 9 釜慶大学校学則第3章学事運営第5節試験及び成績第60条
- 10 釜山大学校学則第3章学事運営第1節学事運営一般第33条
- 11 大学は単科大学を意味(註積10参照)
- 12 釜山大学校学則第3章学事運営第1節学事運営一般第36条
- 13 大学は単科大学を意味。(註積10参照)
- 14 釜山大学校教養教育課程人文大学国語国文学科
- 15 釜山大学校学則第3章学事運営第3節教育課程と履修第53条
- 16 釜山大学校学則第3章学事運営第3節教育課程と履修第54条
- 17 釜山大学校学則第3章学事運営第3節教育課程と履修第55条
- 18 釜山大学校学則第3章学事運営第3節教育課程と履修第59条
- 19 釜山外国語大学校学則第4章学年・学期授業日数及び休業日第5条
- 20 釜山外国語大学校学則第3章授業年限及び在学年限第4条
- 21 釜山外国語大学校大学院学則第3章授業年限及び在学年限第17条
- 22 釜山外国語大学校学則第9章教科及び履修第42条
- 23 釜山外国語大学校大学院学則第5章教科及び単位第28条
- 24 釜山外国語大学校大学要覧学生生活Ⅱ.学事案内2.教育課程
- 25 釜山外国語大学校学則第9章教科及び履修第29条
- 26 釜山外国語大学校学則第9章教科及び履修第38条
- 27 釜山外国語大学校大学院学則第6章学業成績第29、30、31条
- 28 亜洲大学校学則第6章授業及び学位取得第38条
- 29 亜洲大学校学則第6章授業及び学位取得第37条
- 30 亜洲大学校学則第6章授業及び学位取得第37条
- 31 亜洲大学校学則第6章授業及び学位取得第50条
- 32 亜洲大学校学則第6章授業及び学位取得第44条
- 33 亜洲大学校学則第6章授業及び学位取得第45条
- 34 亜洲大学校学則第6章授業及び学位取得第46条

# Mechanics of Materials(2)

Div./Dept. : Department of Ocean Engineering

Credit points : 3

Subject code : 104692

Prerequisite :

Liberal arts( ), Major ( o )

## **Course Objectives**

Lecture about application field of Mechanics of Materials

## **Course Description**

1. Review of 'Mechanics of Materials'
2. Deflections of Beams
3. Statically Indeterminate Beams
4. Columns

## **Text and Reference Materials**

(a) Text(s) : Mechanics of Materials, 6th Ed, James Gere

(b) Reference Material(s) :.

## **Course Requirements and Grading Policy**

Students will be assessed for their course grade according to the criteria outlined below.

Exam : Mid-term 30%, Final 50%

Assignments : 20%

Attendance : 0

Others 0

## **Course Outline**

Week 1 : Review of 'Mechanics of Materials'

Week 2 : Bending Moment in Beams

Week 3 : Shearing Force in Beams

Week 4 : Combined Stress and Stress Concentrations

Week 5 : Deflections of Beams

Week 6 : Geometrical Method

Week 7 : Energy Method

Week 8 : Midterm Exam.

Week 9 : Statically Indeterminate Beams(1)

Week 10 : Statically Indeterminate Beams(2)

Week 11 : Columns

Week 12 : Bucking Stress

Week 13 : A Cylinder and A Sphere

Week 14 : Exercise

Week 15 : Final Exam.

# PUSAN NATIONAL UNIVERSITY

30 Jangjeon-dong, Geumjeong-gu,  
Busan 609-735, Republic of Korea


The name Busan National University was used  
from March 1973 to December 1983.

Before and after that period, the name Pusan  
National University was used and is being used.

## SCHOLASTIC RECORD

No issued :

Date issued :

Student Number :	Major : -----																																																																																																																																																															
Name in Full :	2nd Major : -----																																																																																																																																																															
Date of Birth :	Minor :																																																																																																																																																															
College :	Date of Admission : March 02, 2006																																																																																																																																																															
Division :	Date of Degree Awarded :																																																																																																																																																															
Department :	Degree Awarded :																																																																																																																																																															
<p>2006 1st Semester</p> <table> <tr><td>JAPANESE(I)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>LITERATURE AND FILM ART</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>HUMAN BEHAVIOR &amp; PSYCHOLOGY</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>OPEN-MINDED SPEAKING</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>PRACTICAL ENGLISH(I)</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>PRACTICAL COMPUTER(I)</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>ENGLISH CONVERSATION</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>ENGLISH READING (I)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>P.S.D :</td><td>19.0</td></tr> <tr><td>G.P.A :</td><td></td></tr> </table> <p>2006 Summer Semester</p> <table> <tr><td>PRACTICAL COMPUTER(III)</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>P.S.D :</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>G.P.A :</td><td></td></tr> </table> <p>2006 2nd Semester</p> <table> <tr><td>FAMILY HEALTH CARE</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>EASTERN PHILOSOPHICAL LIFE</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>CULTURAL APPROACH TO HISTORY OF INTERACTION MAN AND</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>UNDERSTANDING EDUCATION</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>FIELD PRACTICE(TEACHING PRACTICUM(I))</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>PRACTICAL ENGLISH(II)</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>PRACTICAL COMPUTER(II)</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>APPLIED ENGLISH LINGUISTICS</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>ENGLISH COMPOSITION PRACTICE</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>P.S.D :</td><td>21.0</td></tr> <tr><td>G.P.A :</td><td></td></tr> </table> <p>2006 Winter Semester</p> <table> <tr><td>CREATIVE WRITING</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>P.S.D :</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>G.P.A :</td><td></td></tr> </table> <p>2007 1st Semester</p> <table> <tr><td>APPLIED ENGLISH PHONETICS(E)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>HISTORICAL SURVEY OF AMERICAN LITERATURE &amp; CULTURE</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>PRACTICE IN TOEIC/TOEFL</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>EDUCATIONAL PSYCHOLOGY</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>BASIC JAPANESE(I)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>DRILLS IN JAPANESE(I)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>JAPANESE GRAMMAR(I)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>PRACTICAL ENGLISH(III)</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>P.S.D :</td><td>21.0</td></tr> <tr><td>G.P.A :</td><td></td></tr> </table> <p>2007 2nd Semester</p> <table> <tr><td>HISTORICAL SURVEY OF BRITISH LITERATURE &amp; CULTURE(E)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>UNDERSTANDING OF BRITISH &amp; AMERICAN CULTURE(E)</td><td>3.0</td></tr> </table>		JAPANESE(I)	3.0	LITERATURE AND FILM ART	3.0	HUMAN BEHAVIOR & PSYCHOLOGY	3.0	OPEN-MINDED SPEAKING	2.0	PRACTICAL ENGLISH(I)	1.0	PRACTICAL COMPUTER(I)	1.0	ENGLISH CONVERSATION	3.0	ENGLISH READING (I)	3.0	P.S.D :	19.0	G.P.A :		PRACTICAL COMPUTER(III)	1.0	P.S.D :	1.0	G.P.A :		FAMILY HEALTH CARE	3.0	EASTERN PHILOSOPHICAL LIFE	3.0	CULTURAL APPROACH TO HISTORY OF INTERACTION MAN AND	3.0	UNDERSTANDING EDUCATION	2.0	FIELD PRACTICE(TEACHING PRACTICUM(I))	2.0	PRACTICAL ENGLISH(II)	1.0	PRACTICAL COMPUTER(II)	1.0	APPLIED ENGLISH LINGUISTICS	3.0	ENGLISH COMPOSITION PRACTICE	3.0	P.S.D :	21.0	G.P.A :		CREATIVE WRITING	2.0	P.S.D :	2.0	G.P.A :		APPLIED ENGLISH PHONETICS(E)	3.0	HISTORICAL SURVEY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE	3.0	PRACTICE IN TOEIC/TOEFL	3.0	EDUCATIONAL PSYCHOLOGY	2.0	BASIC JAPANESE(I)	3.0	DRILLS IN JAPANESE(I)	3.0	JAPANESE GRAMMAR(I)	3.0	PRACTICAL ENGLISH(III)	1.0	P.S.D :	21.0	G.P.A :		HISTORICAL SURVEY OF BRITISH LITERATURE & CULTURE(E)	3.0	UNDERSTANDING OF BRITISH & AMERICAN CULTURE(E)	3.0	<table> <tr><td>PRACTICE IN SPOKEN ENGLISH(E)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>CURRICULUM &amp; EDUCATIONAL EVALUATION</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>BASIC JAPANESE(II)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>DRILLS IN JAPANESE(II)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>FIELD PRACTICE(TEACHING PRACTICUM(I))</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>PRACTICAL ENGLISH(IV)</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>PRACTICAL COMPUTER(IV)</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>P.S.D :</td><td>21.0</td></tr> <tr><td>G.P.A :</td><td></td></tr> </table> <p>2008 1st Semester</p> <table> <tr><td>ENGLISH ACQUISITION &amp; SYNTAX</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>EDUCATIONAL METHOD &amp; TECHNOLOGY</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>SCHOOL &amp; CLASSROOM MANAGEMENT</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>SURVEY OF ENGLISH EDUCATION(E)</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>TEACHING THEORY OF JAPANESE</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>JAPANESE CONVERSATION(1)[J]</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>P.S.D :</td><td>15.0</td></tr> <tr><td>G.P.A :</td><td></td></tr> </table> <p>2008 Overseas Exchange Study(2nd Semester) [Hiroshima University]</p> <table> <tr><td>Seminar in British and American Culture and Literature</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>Introduction to Phonetics and Phonology</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>Pronunciation Clinic II</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>Communicative Writing II</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>CALL Practice II</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>Intermediate Japanese IIA</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>Intermediate Japanese IIB</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>Intermediate Japanese IIC</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>What is Peace?</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>The Japanese Culture and Education</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>P.S.D :</td><td>16.0</td></tr> </table> <p>2009 Overseas Exchange Study(1st Semester) [Hiroshima University]</p> <table> <tr><td>INU Collaborated Special Lecture B</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>Introduction to English Linguistics(Pragmatics)</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>Advanced Communication Practice I</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>Comparative Language and Culture</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>Intermediate Japanese IID</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>Intermediate Japanese IIE</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>Intermediate Japanese IIF</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>P.S.D :</td><td>13.0</td></tr> <tr><td>Total Passed :</td><td>129.0</td></tr> <tr><td>Major G.P.A :</td><td></td></tr> <tr><td>Cumulative G.P.A :</td><td></td></tr> <tr><td>Percent :</td><td></td></tr> </table> <p>**** End of Transcript ****</p>	PRACTICE IN SPOKEN ENGLISH(E)	3.0	CURRICULUM & EDUCATIONAL EVALUATION	2.0	BASIC JAPANESE(II)	3.0	DRILLS IN JAPANESE(II)	3.0	FIELD PRACTICE(TEACHING PRACTICUM(I))	2.0	PRACTICAL ENGLISH(IV)	1.0	PRACTICAL COMPUTER(IV)	1.0	P.S.D :	21.0	G.P.A :		ENGLISH ACQUISITION & SYNTAX	3.0	EDUCATIONAL METHOD & TECHNOLOGY	2.0	SCHOOL & CLASSROOM MANAGEMENT	2.0	SURVEY OF ENGLISH EDUCATION(E)	2.0	TEACHING THEORY OF JAPANESE	3.0	JAPANESE CONVERSATION(1)[J]	3.0	P.S.D :	15.0	G.P.A :		Seminar in British and American Culture and Literature	1.0	Introduction to Phonetics and Phonology	2.0	Pronunciation Clinic II	1.0	Communicative Writing II	1.0	CALL Practice II	1.0	Intermediate Japanese IIA	2.0	Intermediate Japanese IIB	2.0	Intermediate Japanese IIC	2.0	What is Peace?	2.0	The Japanese Culture and Education	2.0	P.S.D :	16.0	INU Collaborated Special Lecture B	2.0	Introduction to English Linguistics(Pragmatics)	2.0	Advanced Communication Practice I	1.0	Comparative Language and Culture	2.0	Intermediate Japanese IID	2.0	Intermediate Japanese IIE	2.0	Intermediate Japanese IIF	2.0	P.S.D :	13.0	Total Passed :	129.0	Major G.P.A :		Cumulative G.P.A :		Percent :	
JAPANESE(I)	3.0																																																																																																																																																															
LITERATURE AND FILM ART	3.0																																																																																																																																																															
HUMAN BEHAVIOR & PSYCHOLOGY	3.0																																																																																																																																																															
OPEN-MINDED SPEAKING	2.0																																																																																																																																																															
PRACTICAL ENGLISH(I)	1.0																																																																																																																																																															
PRACTICAL COMPUTER(I)	1.0																																																																																																																																																															
ENGLISH CONVERSATION	3.0																																																																																																																																																															
ENGLISH READING (I)	3.0																																																																																																																																																															
P.S.D :	19.0																																																																																																																																																															
G.P.A :																																																																																																																																																																
PRACTICAL COMPUTER(III)	1.0																																																																																																																																																															
P.S.D :	1.0																																																																																																																																																															
G.P.A :																																																																																																																																																																
FAMILY HEALTH CARE	3.0																																																																																																																																																															
EASTERN PHILOSOPHICAL LIFE	3.0																																																																																																																																																															
CULTURAL APPROACH TO HISTORY OF INTERACTION MAN AND	3.0																																																																																																																																																															
UNDERSTANDING EDUCATION	2.0																																																																																																																																																															
FIELD PRACTICE(TEACHING PRACTICUM(I))	2.0																																																																																																																																																															
PRACTICAL ENGLISH(II)	1.0																																																																																																																																																															
PRACTICAL COMPUTER(II)	1.0																																																																																																																																																															
APPLIED ENGLISH LINGUISTICS	3.0																																																																																																																																																															
ENGLISH COMPOSITION PRACTICE	3.0																																																																																																																																																															
P.S.D :	21.0																																																																																																																																																															
G.P.A :																																																																																																																																																																
CREATIVE WRITING	2.0																																																																																																																																																															
P.S.D :	2.0																																																																																																																																																															
G.P.A :																																																																																																																																																																
APPLIED ENGLISH PHONETICS(E)	3.0																																																																																																																																																															
HISTORICAL SURVEY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE	3.0																																																																																																																																																															
PRACTICE IN TOEIC/TOEFL	3.0																																																																																																																																																															
EDUCATIONAL PSYCHOLOGY	2.0																																																																																																																																																															
BASIC JAPANESE(I)	3.0																																																																																																																																																															
DRILLS IN JAPANESE(I)	3.0																																																																																																																																																															
JAPANESE GRAMMAR(I)	3.0																																																																																																																																																															
PRACTICAL ENGLISH(III)	1.0																																																																																																																																																															
P.S.D :	21.0																																																																																																																																																															
G.P.A :																																																																																																																																																																
HISTORICAL SURVEY OF BRITISH LITERATURE & CULTURE(E)	3.0																																																																																																																																																															
UNDERSTANDING OF BRITISH & AMERICAN CULTURE(E)	3.0																																																																																																																																																															
PRACTICE IN SPOKEN ENGLISH(E)	3.0																																																																																																																																																															
CURRICULUM & EDUCATIONAL EVALUATION	2.0																																																																																																																																																															
BASIC JAPANESE(II)	3.0																																																																																																																																																															
DRILLS IN JAPANESE(II)	3.0																																																																																																																																																															
FIELD PRACTICE(TEACHING PRACTICUM(I))	2.0																																																																																																																																																															
PRACTICAL ENGLISH(IV)	1.0																																																																																																																																																															
PRACTICAL COMPUTER(IV)	1.0																																																																																																																																																															
P.S.D :	21.0																																																																																																																																																															
G.P.A :																																																																																																																																																																
ENGLISH ACQUISITION & SYNTAX	3.0																																																																																																																																																															
EDUCATIONAL METHOD & TECHNOLOGY	2.0																																																																																																																																																															
SCHOOL & CLASSROOM MANAGEMENT	2.0																																																																																																																																																															
SURVEY OF ENGLISH EDUCATION(E)	2.0																																																																																																																																																															
TEACHING THEORY OF JAPANESE	3.0																																																																																																																																																															
JAPANESE CONVERSATION(1)[J]	3.0																																																																																																																																																															
P.S.D :	15.0																																																																																																																																																															
G.P.A :																																																																																																																																																																
Seminar in British and American Culture and Literature	1.0																																																																																																																																																															
Introduction to Phonetics and Phonology	2.0																																																																																																																																																															
Pronunciation Clinic II	1.0																																																																																																																																																															
Communicative Writing II	1.0																																																																																																																																																															
CALL Practice II	1.0																																																																																																																																																															
Intermediate Japanese IIA	2.0																																																																																																																																																															
Intermediate Japanese IIB	2.0																																																																																																																																																															
Intermediate Japanese IIC	2.0																																																																																																																																																															
What is Peace?	2.0																																																																																																																																																															
The Japanese Culture and Education	2.0																																																																																																																																																															
P.S.D :	16.0																																																																																																																																																															
INU Collaborated Special Lecture B	2.0																																																																																																																																																															
Introduction to English Linguistics(Pragmatics)	2.0																																																																																																																																																															
Advanced Communication Practice I	1.0																																																																																																																																																															
Comparative Language and Culture	2.0																																																																																																																																																															
Intermediate Japanese IID	2.0																																																																																																																																																															
Intermediate Japanese IIE	2.0																																																																																																																																																															
Intermediate Japanese IIF	2.0																																																																																																																																																															
P.S.D :	13.0																																																																																																																																																															
Total Passed :	129.0																																																																																																																																																															
Major G.P.A :																																																																																																																																																																
Cumulative G.P.A :																																																																																																																																																																
Percent :																																																																																																																																																																
<p>Explanation:</p> <p>1. Hours-per-Week : 50 minute class work per a week for 1 semester makes 1 credit hour ( 100 minute or more of laboratory work per a week for 1 semester makes 1 credit hour )</p> <p>2. Grading system : A+ 4.5 AO 4.0 B+ 3.5 BO 3.0 C+ 2.5 CO 2.0 D+ 1.5 DO 1.0 (100-95) (94-90) (89-85) (84-80) (79-75) (74-70) (69-65) (64-60) The lowest passing grade DO (60). P(Pass) FO(Fail) N(Non Pass)</p> <p>3. An official transcript with impression of seal and signature</p> <p>4. A course marked with [C], [E], [F], [G], [J] or [R] signifies that it was lectured in a certain foreign language; C=Chinese, E=English, F=French, G=German, J=Japanese, and R=Russian.</p> <p>5. by RUC Program ; Regional University-level Challenge Program.</p> <p>6. by UP ; University-level Program.</p> <p>The credits from overseas universities will be approved and counted towards graduation requirements but will not be included in the GPA.</p>																																																																																																																																																																
<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;">Kim, Inn Se, M.D., Ph.D. President Pusan National University</p>																																																																																																																																																																

# PUSAN UNIVERSITY OF FOREIGN STUDIES

55-1, Uam-Dong, Nam-Gu, Pusan, Korea.

No : For Official Use Only

## Transcript of Academic Records

Date : FEBRUARY 8, 2010

Name in Full : Date of Birth : Nationality : Japan College : College of Humanities and Social Sciences	Division : Division of Korean Language & Literature Major(1) : Major(2) : Major(3) : Minor :	Date of Admission : AUGUST 31, 2009 Date of Graduation : Degree :
Title of course                      Credit Grade	Title of course                      Credit Grade	Title of course                      Credit Grade
Special Transfer Admission    65 ----- 2nd Semester, 2009 Beginning Korean Listening                      3.0    A+ Beginning Korean Speaking                      3.0    B+ Beginning Korean Reading                      3.0    B+ Beginning Korean Writing                      3.0    A Beginning Korean Practice                      3.0    A Current Japanese                                  3.0    A ***** Credit    18.0    P.A    3.92 ***** ----- Total Credits Earned    18.0 Total G.P.A                      3.92/ 4.50 *** End of Record ***		
* Grading System : A+=4.5=100-95, A =4.0= 94-90, B+=3.5= 89-85 B =3.0= 84-80, C+=2.5= 79-75, C =2.0= 74-70 D+=1.5= 69-65, D =1.0= 64-60    P=PASS.	SEAL.. <u>Sun Gyu You</u>  President Pusan University of Foreign Studies	

NOTE : COPIES OF THIS DOCUMENT ARE NOT OFFICIAL UNLESS THE DEAN'S SIGNATURE AND SEAL ARE AFFIXED.

# PUSAN NATIONAL UNIVERSITY

30 Jangjeon-dong, Geumjeong-gu,  
Busan 609-735, Republic of Korea

The name Busan National University was used  
from March 1973 to December 1983.

Before and after that period, the name Pusan  
National University was used and is being used.

## SCHOLASTIC RECORD

No issued :

Date issued :

Student Number :	Major :																																																																																
Name in Full :	2nd Major :																																																																																
Date of Birth :	Minor :																																																																																
College :	Date of Admission : March 02, 2006																																																																																
Division :	Date of Degree Awarded :																																																																																
Department :	Degree Awarded :																																																																																
<p>2006 1st Semester</p> <table> <tr><td>JAPANESE(I)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>LITERATURE AND FILM ART</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>HUMAN BEHAVIOR &amp; PSYCHOLOGY</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>OPEN-MINDED SPEAKING</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>PRACTICAL ENGLISH(I)</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>PRACTICAL COMPUTER(I)</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>ENGLISH CONVERSATION</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>ENGLISH READING (I)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>P.S.D :</td><td>19.0</td></tr> <tr><td>G.P.A :</td><td></td></tr> </table> <p>2006 Summer Semester</p> <table> <tr><td>PRACTICAL COMPUTER(III)</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>P.S.D :</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>G.P.A :</td><td></td></tr> </table> <p>2006 2nd Semester</p> <table> <tr><td>FAMILY HEALTH CARE</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>EASTERN PHILOSOPHICAL LIFE</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>CULTURAL APPROACH TO HISTORY OF INTERACTION MAN AND</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>UNDERSTANDING EDUCATION</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>FIELD PRACTICE(TEACHING PRACTICUM(I)</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>PRACTICAL ENGLISH(II)</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>PRACTICAL COMPUTER(II)</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>APPLIED ENGLISH LINGUISTICS</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>ENGLISH COMPOSITION PRACTICE</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>P.S.D :</td><td>21.0</td></tr> <tr><td>G.P.A :</td><td></td></tr> </table> <p>2006 Winter Semester</p> <table> <tr><td>CREATIVE WRITING</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>P.S.D :</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>G.P.A :</td><td></td></tr> </table> <p>2007 1st Semester</p> <table> <tr><td>APPLIED ENGLISH PHONETICS(E)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>HISTORICAL SURVEY OF AMERICAN LITERATURE &amp; CULTURE</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>PRACTICE IN TOEIC/TOEFL</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>EDUCATIONAL PSYCHOLOGY</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>BASIC JAPANESE(I)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>DRILLS IN JAPANESE(I)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>JAPANESE GRAMMAR(I)</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>PRACTICAL ENGLISH(III)</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>P.S.D :</td><td>21.0</td></tr> <tr><td>G.P.A :</td><td></td></tr> </table> <p>2007 2nd Semester</p> <table> <tr><td>HISTORICAL SURVEY OF BRITISH LITERATURE &amp; CULTURE[E]</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>UNDERSTANDING OF BRITISH &amp; AMERICAN CULTURE[E]</td><td>3.0</td></tr> </table>		JAPANESE(I)	3.0	LITERATURE AND FILM ART	3.0	HUMAN BEHAVIOR & PSYCHOLOGY	3.0	OPEN-MINDED SPEAKING	2.0	PRACTICAL ENGLISH(I)	1.0	PRACTICAL COMPUTER(I)	1.0	ENGLISH CONVERSATION	3.0	ENGLISH READING (I)	3.0	P.S.D :	19.0	G.P.A :		PRACTICAL COMPUTER(III)	1.0	P.S.D :	1.0	G.P.A :		FAMILY HEALTH CARE	3.0	EASTERN PHILOSOPHICAL LIFE	3.0	CULTURAL APPROACH TO HISTORY OF INTERACTION MAN AND	3.0	UNDERSTANDING EDUCATION	2.0	FIELD PRACTICE(TEACHING PRACTICUM(I)	2.0	PRACTICAL ENGLISH(II)	1.0	PRACTICAL COMPUTER(II)	1.0	APPLIED ENGLISH LINGUISTICS	3.0	ENGLISH COMPOSITION PRACTICE	3.0	P.S.D :	21.0	G.P.A :		CREATIVE WRITING	2.0	P.S.D :	2.0	G.P.A :		APPLIED ENGLISH PHONETICS(E)	3.0	HISTORICAL SURVEY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE	3.0	PRACTICE IN TOEIC/TOEFL	3.0	EDUCATIONAL PSYCHOLOGY	2.0	BASIC JAPANESE(I)	3.0	DRILLS IN JAPANESE(I)	3.0	JAPANESE GRAMMAR(I)	3.0	PRACTICAL ENGLISH(III)	1.0	P.S.D :	21.0	G.P.A :		HISTORICAL SURVEY OF BRITISH LITERATURE & CULTURE[E]	3.0	UNDERSTANDING OF BRITISH & AMERICAN CULTURE[E]	3.0	<p>PRACTICE IN SPOKEN ENGLISH[E]</p>	3.0
JAPANESE(I)	3.0																																																																																
LITERATURE AND FILM ART	3.0																																																																																
HUMAN BEHAVIOR & PSYCHOLOGY	3.0																																																																																
OPEN-MINDED SPEAKING	2.0																																																																																
PRACTICAL ENGLISH(I)	1.0																																																																																
PRACTICAL COMPUTER(I)	1.0																																																																																
ENGLISH CONVERSATION	3.0																																																																																
ENGLISH READING (I)	3.0																																																																																
P.S.D :	19.0																																																																																
G.P.A :																																																																																	
PRACTICAL COMPUTER(III)	1.0																																																																																
P.S.D :	1.0																																																																																
G.P.A :																																																																																	
FAMILY HEALTH CARE	3.0																																																																																
EASTERN PHILOSOPHICAL LIFE	3.0																																																																																
CULTURAL APPROACH TO HISTORY OF INTERACTION MAN AND	3.0																																																																																
UNDERSTANDING EDUCATION	2.0																																																																																
FIELD PRACTICE(TEACHING PRACTICUM(I)	2.0																																																																																
PRACTICAL ENGLISH(II)	1.0																																																																																
PRACTICAL COMPUTER(II)	1.0																																																																																
APPLIED ENGLISH LINGUISTICS	3.0																																																																																
ENGLISH COMPOSITION PRACTICE	3.0																																																																																
P.S.D :	21.0																																																																																
G.P.A :																																																																																	
CREATIVE WRITING	2.0																																																																																
P.S.D :	2.0																																																																																
G.P.A :																																																																																	
APPLIED ENGLISH PHONETICS(E)	3.0																																																																																
HISTORICAL SURVEY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE	3.0																																																																																
PRACTICE IN TOEIC/TOEFL	3.0																																																																																
EDUCATIONAL PSYCHOLOGY	2.0																																																																																
BASIC JAPANESE(I)	3.0																																																																																
DRILLS IN JAPANESE(I)	3.0																																																																																
JAPANESE GRAMMAR(I)	3.0																																																																																
PRACTICAL ENGLISH(III)	1.0																																																																																
P.S.D :	21.0																																																																																
G.P.A :																																																																																	
HISTORICAL SURVEY OF BRITISH LITERATURE & CULTURE[E]	3.0																																																																																
UNDERSTANDING OF BRITISH & AMERICAN CULTURE[E]	3.0																																																																																
CURRICULUM & EDUCATIONAL EVALUATION	2.0																																																																																
BASIC JAPANESE(II)	3.0																																																																																
DRILLS IN JAPANESE(II)	3.0																																																																																
FIELD PRACTICE(TEACHING PRACTICUM(I)	2.0																																																																																
PRACTICAL ENGLISH(IV)	1.0																																																																																
PRACTICAL COMPUTER(IV)	1.0																																																																																
P.S.D :	21.0																																																																																
G.P.A :																																																																																	

2008 1st Semester

ENGLISH ACQUISITION & SYNTAX	3.0
EDUCATIONAL METHOD & TECHNOLOGY	2.0
SCHOOL & CLASSROOM MANAGEMENT	2.0
SURVEY OF ENGLISH EDUCATION[E]	2.0
TEACHING THEORY OF JAPANESE	3.0
JAPANESE CONVERSATION(I)[J]	3.0
P.S.D :	15.0
G.P.A :	

2008 Overseas Exchange Study(2nd Semester) [Hiroshima University]

Seminar in British and American Culture and Literatu	1.0
Introduction to Phonetics and Phonology	2.0
Pronunciation Clinic II	1.0
Communicative Writing II	1.0
CALL Practice II	1.0
Intermediate Japanese II A	2.0
Intermediate Japanese II B	2.0
Intermediate Japanese II C	2.0
What is Peace?	2.0
The Japanese Culture and Education	2.0
P.S.D :	16.0

2009 Overseas Exchange Study(1st Semester) [Hiroshima University]

INU Collaborated Special Lecture B	2.0
Introduction to English Linguistics(Pragmatics)	2.0
Advanced Communication Practice I	1.0
Comparative Language and Culture	2.0
Intermediate Japanese II D	2.0
Intermediate Japanese II E	2.0
Intermediate Japanese II F	2.0
P.S.D :	13.0
Total Passed :	129.0
Major G.P.A :	
Cumulative G.P.A :	
Percent :	

\*\*\*\*\* End of Transcript \*\*\*\*\*

| Explanation:  1. Hours-per-Week : 50 minute class work per a week for 1 semester makes 1 credit hour ( 100 minute or more of laboratory work per a week for 1 semester makes 1 credit hour )  2. Grading system : A+ 4.5 AO 4.0 B+ 3.5 BO 3.0 C+ 2.5 CO 2.0 D+ 1.5 DO 1.0 (100-95) (94-90) (89-85) (84-80) (79-75) (74-70) (69-65) (64-60) The lowest passing grade DO (60). P(Pass) FO(Fail) N(Non Pass)  3. An official transcript with impression of seal and signature  4. A course marked with [C], [E], [F], [G], [J] or [R] signifies that it was lectured in a certain foreign language: C=Chinese, E=English, F=French, G=German, J=Japanese, and R=Russian.  5. by RUC Program : Regional University-level Challenge Program.  6. by UP : University-level Program.  The credits from overseas universities will be approved and counted towards graduation requirements but will not be included in the GPA. | | Kim, Inn Se, M.D., Ph.D. President Pusan National University |

# PUSAN UNIVERSITY OF FOREIGN STUDIES

55-1, Uam-Dong, Nam-Gu, Pusan, Korea.

No : For Official Use Only

## Transcript of Academic Records

Date : FEBRUARY 8, 2010

Name in Full : Date of Birth : Nationality : Japan College : College of Humanities and Social Sciences	Division : Division of Korean Language & Literature Major(1) : Major(2) : Major(3) : Minor :	Date of Admission : AUGUST 31, 2009 Date of Graduation : Degree :
Title of course      Credit Grade	Title of course      Credit Grade	Title of course      Credit Grade
Special Transfer Admission 65 ----- 2nd Semester, 2009 Beginning Korean Listening      3.0    A+ Beginning Korean Speaking      3.0    B+ Beginning Korean Reading      3.0    B+ Beginning Korean Writing      3.0    A Beginning Korean Practice      3.0    A Current Japanese      3.0    A ===== Credit 18.0    P.A 3.92 ===== ----- Total Credits Earned 18.0 Total G.P.A 3.92/ 4.50 *** End of Record ***		
* Grading System : A+=4.5=100-95, A =4.0= 94-90, B+=3.5= 89-85 B =3.0= 84-80, C+=2.5= 79-75, C =2.0= 74-70 D+=1.5= 69-65, D =1.0= 64-60    P=PASS.	SEAL.. <u>Sun Gyu You</u>  President Pusan University of Foreign Studies	

NOTE : COPIES OF THIS DOCUMENT ARE NOT OFFICIAL UNLESS THE DEAN'S SIGNATURE AND SEAL ARE AFFIXED.

## 미문학사 ( History of American Literature )

교과목	학수구분(학점/시간)	전필(3/3)	개설학기	2009 - 2
	주수강대상 학부/전공/학년	인문학부 영어영문학전공 3, 4학년		
	강의시간 및 강의실	화B 목A(다205A)		
교육과정 참고사항	선수과목			
	관련 기초과목			
	동시수강 추천과목	20세기 미국 소설, 미국시		
	관련 고급과목			

담당교수	성명(직위/소속)	김미현 (조교수/인문대학 인문학부)			
	연구실	다산관 219-2	구내전화	2825	e-mail miehkim@ajou.ac.kr
	상담시간	화 12-1, 3-6, 목 10:30-	홈페이지		
담당조교	성명(직위/소속)				
	연구실		구내전화		e-mail

### 1. 교과목 개요

This is a survey course in the history of American literature from the Colonial period to the early 21 century. We will read major works of American literature, and examine the historical and cultural context of the works. Students are required to read the reading material in advance, participate in class activities, and give presentations in English.

### 2. 수업 목표

The purpose of this course is to give students an opportunity to learn more about the history of American literature, and the culture of American society.

### 3. 수업의 형태 및 진행방식

Reading assignment: a course packet.  
 Lectures.  
 Presentation by students  
 Discussion (small group or class) on the discussion points provided by the professor.  
 Questions and answers.



#### 4. 수강에 필요한 기초지식 및 도구능력

--

#### 5. 학습평가 방법

평가방법	횟수	평가비율	비고
출석		10%	
중간고사	1	25%	
기말고사	1	25%	
퀴즈	6-7	20%	
발표	1	10%	
토론		10%	
과제			
기타 주당 "자기학습"에 요구되는 시간			

#### 6. 교재 및 참고자료

구 분	교재 제목(웹사이트)	저 자	출판사	출판년도
주교재	course packet (복사물)	다수	다수	2008
참고자료	A Short History of the American Nation	Garraty, J. A. and others	Harper & Row	1989
참고자료	An Outline of American Literature	Peter B. High	Longman	1986
참고자료	The Norton Anthology of American Literature 6th.	Edited by Nina Baym and others	Norton	2003
참고자료	미국사	앨런 브링클리 저, 황혜성(외) 번역	휴머니스트	2005

## 7. 수업내용의 체계 및 진도계획

--

### < 진도 계획 >

주	강의주제	시험	과제
01	Introduction and film, "1492 Columbus"		
02	1. Colonial Beginnings Discussion on "1492 Columbus"		Early Expedition, Settlements, Puritanism and Salem Witch Trial
03	2. The Birth of a Nation		Historical Background of Independence, Thomas Jefferson "Declaration of Independence," Benjamin Fr
04	3. The Rise of a National Literature		Washington Irving
05	4. An American Renaissance		Hawthorne and Melville
06	5. The Civil War and the "Gilded Age"		Walt Whitman, Mark Twain, Emily Dickinson
07	6. The Era of Realism and Naturalism		Stephen Crane, Jack London, Theodore Dreiser, Henry James
08	Mid term Exam		
09	7. Poetry from 1900~the 1930s		Robert Frost, T. S. Eliot,
10	8. The Writers of the "Lost Generation"		F. S. Fitzgerald, E. Hemingway, W. Faulkner
11	Film, "The Great Gatsby"		
12	9. Literature by women writers and minority writers		Langston Hughes
13	10. The 50s		McCarthyism, Arthur Miller, Sylvia Plath
14	11. The Civil Rights Movement		Toni Morrison
15	Review		
16	Final Exam		

## 영어학개론 ( Introduction to the English Language )

교과목	학수구분(학점/시간)	전필(3/3)	개설학기	2009 - 2
	주수강대상 학부/전공/학년	인문학부 영어영문학전공 2학년		
	강의시간 및 강의실	화B 목A(다205B)		
교육과정 참고사항	선수과목	None		
	관련 기초과목			
	동시수강 추천과목	English Phonetics, History of the English Language		
	관련 고급과목	English Semantics, Applied Linguistics		

담당교수	성명(직위/소속)	김현옥 (부교수/인문대학 인문학부)			
	연구실	Dasan 414	구내전화	2824	e-mail hokim67@ajou.ac.kr
	상담시간		홈페이지	http://madang.ajou.ac.kr/~hokim67	
담당조교	성명(직위/소속)				
	연구실		구내전화		e-mail

### 1. 교과목 개요

The course is designed to introduce students to the study of human language in general, with its focus on English. The course will deal with the major components of linguistics from phonetics, phonology, morphology, syntax, semantics to language acquisition and brain functioning. By doing so the course will help enhance students' understanding of human language.

### 2. 수업 목표

By the end of the course the student will be able to better understand what language is and what it can tell us about the human mind, human society, and human history.

### 3. 수업의 형태 및 진행방식

- Lecture
- Discussion
- Presentation
- Assignment

#### 4. 수강에 필요한 기초지식 및 도구능력

Basic knowledge of English grammar and reading comprehension
--

#### 5. 학습평가 방법

평가방법	횟수	평가비율	비고
출석		10%	No grade for the students who have more than 7 absences (Three tardies = 1 absence)
중간고사		35%	T. B. A.
기말고사		35%	T. B. A.
퀴즈			
발표		10%	Group Presentation on the exercises
토론			
과제		10%	Individual work
기타			
주당 "자기학습"에 요구되는 시간	3 hours a day for 3 days = 9 hours		

#### 6. 교재 및 참고자료

구분	교재 제목(웹사이트)	저자	출판사	출판년도
주교재	AnIntroductiontoLanguage	Fromkin,Rodman,&Hyams	HarcourtBrace	2007
부교재	LinguisticsforEveryone:AnIntroduction	Denham&Lobek	Wadsworth	2010

#### 7. 수업내용의 체계 및 진도계획

--

< 진도 계획 >

주	강의주제	시험	과제
01	Introduction: What is language? Linguistic Knowledge and performance Descriptive Grammar vs. Prescriptive Grammar		Ch. 1
02	Brain and Language The localization of language The Critical Period		Ch. 2
03	Morphology Bound vs. Free morphemes Word Coinage		Ch. 3
04	Syntax: the sentence patterns of language Sentence Structure UG principles and Parameters		Ch. 4
05	Syntax: the sentence patterns of language Sentence Structure UG principles and Parameters		Ch. 4
06	Semantics: The meaning of Language Entailment and presupposition		Ch. 5
07	Pragmatics		Ch. 5
08	Mid-term exam		
09	Phonetics: The sounds of language The phonetic alphabet Articulatory Phonetics		Ch.6
10	Phonetics: The sounds of language phonetic classes Prosodic features		Ch.6
11	Phonology: The sound patterns of language phonemes Rules of phonology		Ch.7
12	Language acquisition first language acquisition second language acquisition		Ch.8
13	Language processing: humans and Computers Speech processing Computer processing of human language		Ch.9
14	Language change: The syllables of Time phonological change morphological change genetic classification of language		Ch. 11
15	Language in Society Dialects Pidgins and Creoles		Ch. 10
16	Final Exam		